

阪神工場 新淀川分工場

1 工場概要

▶ 住所

〒555-0042 大阪市西淀川区西島2丁目1番6号

▶ 従業員数

クボタ34名、協力会社48名 計82名(2007年3月31日現在)

▶ 敷地面積

167,000m²

2 事業概要

▶ 事業内容

FWパイプ(強化プラスチック複合管)の製造

▶ 主要製品

FWパイプ(呼び径600～3200×4m～6m)

< 関連規格 >

日本工業規格 JIS A 5350

日本下水道協会規格 JSWAS K-2 / JSWAS K-16

強化プラスチック複合管協会規格

(FRPM K-1111 / FRPM K-1111L / FRPM K-201 / FRPM K-201L)



FWパイプ

3 工場変遷(沿革)

昭和39年 (1964)	FWパイプの研究開始
昭和45年 (1970)	神崎工場にてFWパイプ生産開始
昭和46年 (1971)	丸島分工場建設
昭和51年 (1976)	下水道資器材製造工場認定 No.032701
昭和53年 (1978)	大口径管を生産開始
昭和59年 (1984)	生産ライン建設(呼び径800～2000)
昭和63年 (1988)	丸島分工場を吸収し、生産ライン増設(呼び径600～1350)
平成元年 (1989)	シールド二次覆工用薄肉管の生産開始
平成11年 (1999)	「ISO9002」認証取得
平成12年 (2000)	「ISO14001:1996」認証取得
平成14年 (2002)	「ISO9001:2000」認証取得(受審サイトを鉄管事業部に拡大)
平成18年 (2006)	「ISO14001:2004」移行審査認証

4 環境方針

▶ ISO環境方針

理 念

私たちは、

「地球規模で持続的な発展が可能な社会」

「企業が市民と相互信頼のもとに共生する社会」

の実現をめざし、地球環境の保全に配慮した企業活動を行います。

方 針

1. 強化プラスチック複合管の開発・設計・製造・検査・出荷の各段階において汚染の予防に努めるとともに、長期的で幅広い観点からの施策を実施し、環境負荷の継続的改善に努めます。
2. 国、地方自治体の環境法規制及び当分工場が同意するその他の要求事項を遵守し、維持することに努めます。
3. 本方針を実践するための具体的な目的、目標及び施策を明確にするとともに、その実施状況を定期的に確認し、見直しを行うように努めます。
4. 全員が一丸となった環境管理活動の重要性を環境教育で全従業員に徹底し、環境保全に対する意識の向上に努めます。

▶ ISO認証取得状況

平成11年 (1999)	「ISO9002」認証取得
平成12年 (2000)	「ISO14001:1996」認証取得
平成14年 (2002)	「ISO9001:2000」認証取得 (受審サイトを鉄管事業部に拡大)
平成18年 (2006)	「ISO14001:2004」移行審査認証

5 目標及び実績

課題	テーマ	管理指標	基準年度	2006年度		
				目標	成果	自己評価
循環型社会の形成	産業廃棄物総排出量の削減	排出量	2004	35%	53%	
	ゼロ・エミッション化	再資源化率	-	99%	100%	
地球温暖化防止	温室効果ガス削減	CO ₂ 原単位	2005	2%	6%増加	×
	CO ₂ 総排出量	t - CO ₂	2005	2%	7.5%増加	×
	物流のCO ₂ 削減	t - CO ₂	2005	2%	17%	
有害化学物質の削減	スチレン排出原単位の削減	削減率	2004	10%	7%増加	×

自己評価の基準 : 目標超過達成 : 目標達成 : 目標一部達成 × : 目標未達成

環境 TOPICS

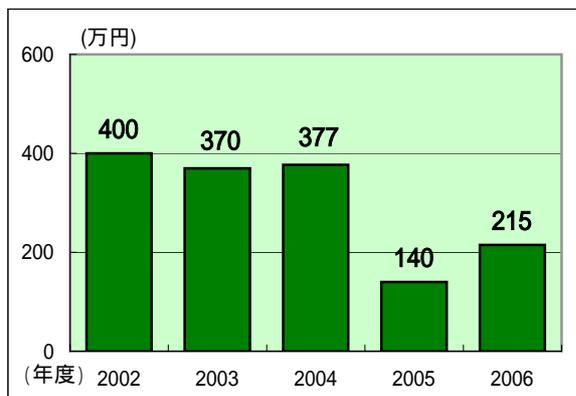
FWパイプ屑の樹脂モルタル層の粉砕品再利用促進により
年間を通したゼロ・エミッションと廃棄物の大幅な削減が達成できた。

阪神工場 新淀川分工場

6 環境会計

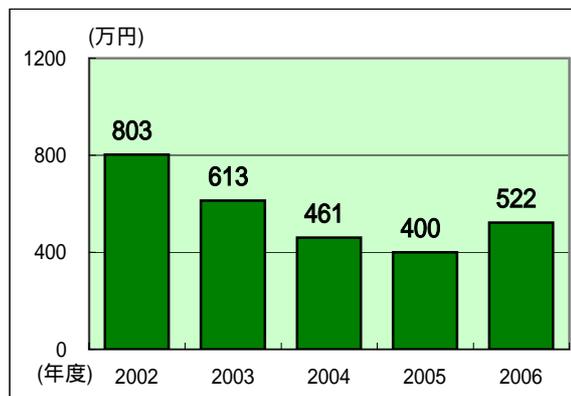
環境投資

2006年度:215万円



環境保全費用

2006年度:522万円



環境保全効果

効果の内容	効果	2005年度	2006年度	効果	対前年度比
事業活動に投入する資源に関する効果	エネルギー使用量(熱換算GJ)	30525	31108	583	+ 2%
	水使用量(m ³)	25664	14765	10899	42%
事業活動から排出する環境負荷及び廃棄物に関する効果	CO ₂ 排出量(t)	1377	1475	98	+ 7%
	SO _x 排出量(t)	0.007	0.014	0.007	+ 100%
	NO _x 排出量(t)	0.170	0.274	0.10	+ 61%
	ばいじん排出量(t)	0.008	0.014	0.006	+ 75%
	PRTR対象物質排出・移動量(t)	12.94	13.96	1.02	+ 8%
	廃棄物排出量(t)	914	728	186	20%
	廃棄物埋立量(t)	232	0	232	100%

経済効果

2006年度:万円

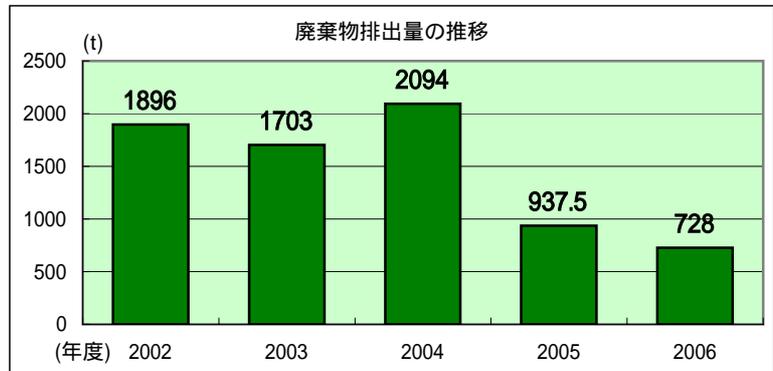
分類	内容	年間効果
省エネルギー対策	デマンド契約値の変更、コンプレッサ-効率的運用等	2417 万円
ゼロ・エミッション化対策	管屑の再資源化及びモルタル砂リサイクル	1899 万円
物流環境保全対策	レッカー作業の削減	1000 万円
合計		5316 万円

7 環境パフォーマンス

循環型社会の形成

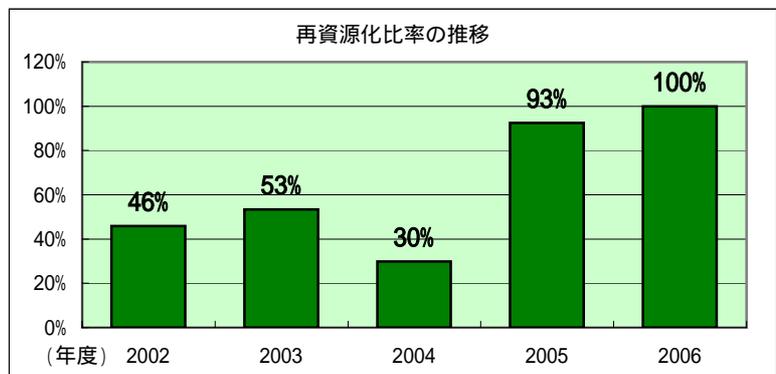
廃棄物排出量の削減

前年より継続して、管屑のモルタル層再利用を推進した結果、廃棄物排出量を更に削減できた



ゼロ・エミッション

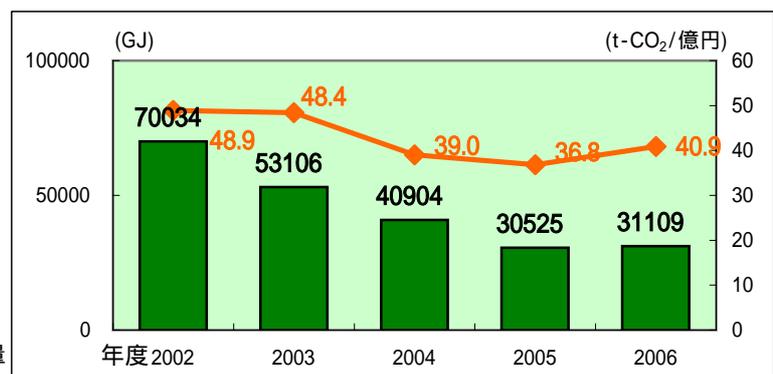
管屑の再資源化処理の継続により、年間を通したゼロエミッションを達成した



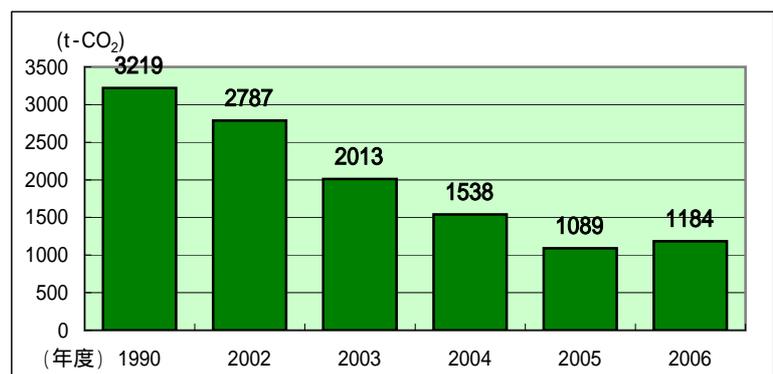
地球温暖化の防止

省エネルギー、 温室効果ガスの削減

◆ CO₂原単位
■ CO₂原総排出量

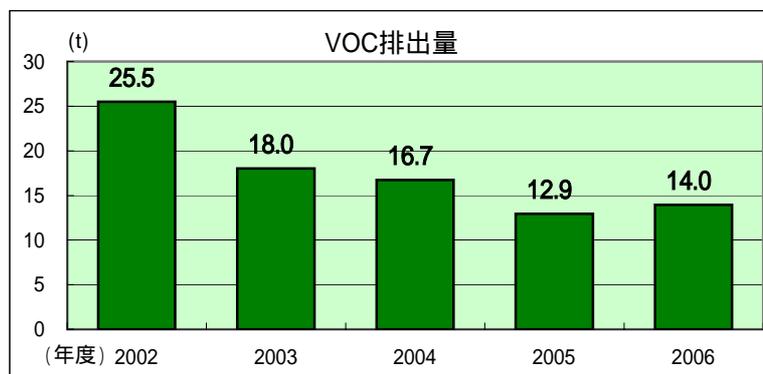


CO₂総排出量の削減



阪神工場 新淀川分工場

有害化学物質の削減 VOC大気排出量の削減



PRTR法対象物質の排出量・移動量

(kg)

政令No.	物質名称	排出量				移動量	
		大気	公共用水域	土壌	自社埋立	下水道	場外移動
30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂	-	-	-	-	-	-
63	キシレン	1500	-	-	-	-	-
100	コバルト及びその化合物	-	-	-	-	-	460
177	スチレン	12000	-	-	-	-	-

阪神工場 新淀川分工場

8 サイトデータ

▶ INPUT

項目	単位	使用量	熱量換算GJ	
エネルギー	電気	万kWh	233.77	22,384.00
	石炭コークス	t	0.00	0.00
	都市ガス	千m ³	0.00	0.00
	灯油	k	212.48	7,780.00
	軽油	k	15.93	764.00
	重油	k	0.00	0.00
	LPG	t	2.90	146.00
	他		0.00	35.00
合計		465.08	31,109.00	

水使用量	万m ³	2.5664
------	-----------------	--------

▶ OUTPUT

CO ₂ 排出量	t-CO ₂	1475
---------------------	-------------------	------

排出ガス	主要ばい煙発生施設		乾燥炉		
	項目	単位	規制内容	規制値	測定値
	SOx	総量規制・ K値規制ともにm ³ N/h	K値規制	K値:3.0	0.0015
	NOx	総量規制:m ³ N/h, 濃度規制:ppm	濃度規制	総量規制:無 濃度規制: 230ppm	49ppm
ばいじん	g/m ³ N	濃度規制	0.1	0.0045	

排水	放流先	項目	単位	末端排水口	
				自主管理値(特定施設なし)	測定値
公共用水域		pH	-	5.8~8.6	7.2
		BOD	mg/	120	3
		COD	mg/	120	10
		窒素	mg/	60	3.60
		りん	mg/	8	0.28
		六価クロム	mg/	0.5	0.03
		鉛	mg/	0.1	ND

廃棄物排出量	t	728
再資源化率	%	100